

HAPPY LIFE NEWS

はっぴ~ライフ新聞

発行元:本社サポート部 担当者:山崎 齊間

2014

7



毎日ブログを更新中!

♪アクセスはコチラ↓



[本社] 株式会社はっぴ~ライフ
〒180-0002
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビルB1F
tel:0422-28-5051 HP:<http://hi-tokyo.com>

[吉祥寺事業所]
はっぴ~ライフ吉祥寺
(1373301587)
武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビル1F
tel:0422-28-5061

[みたか事業所]
はっぴ~ライフみたか
(1373601705)
三鷹市下連雀3-21-11
tel:0422-72-2881

[新小金井事業所]
はっぴ~ライフ新小金井
(1374100947)
小金井市東町4-10-16
tel:042-386-6881



今月のお知らせ



6/6ははっぴ~ライフの
設立日です!
今年で12周年になります!!

6/27(金)14:00~15:30
はっぴ~ライフ本社(吉祥寺事業所)で
町亞聖さんの講演会を行います。

ちよと

知ッ得☆マメ知識

暑くなり、脱水が心配な時期となります。脱水症状とは、体内外の水分量が正常(成人で体重の約60%)以下になった状態を言います。

①口の中が乾いている②尿の色が濃く量が減る③皮膚の張りがない④食欲がなくなってきた⑤頭痛・めまい・立ちくらみがある⑥脱力感がある…等の症状が見られた場合には注意が必要です。水分が減ると血液の流れが悪くなり、脳膜塞を起こしやすくなり、脳梗塞から老病物が排出されにくくなります。発熱や下痢による脱水症状は認知症を促進させるので、水分補給をこまめに摂るよう心がけましょう。



貴重な文化を受け止め、
継承していく事こそ介護業界の素晴らしい

2002年6月6日に(株)はっぴ~ライフを設立しました。当時24歳でした。

三鷹市下連雀のワンルームマンションの一室からのスタートでした。20歳で介護専門学校を卒業し、約3年半老人ホーム、在宅介護サービスを経験しました。考えて見ると3年半程の経験でよく起業したと思います。世間知らずであったから起業に踏み切れたと思います。

創業12年。スタッフや利用者様皆様のお蔭です。介護ビジネスという事で他業種からの参入も多くなっています。

しかし、私は介護事業は地域密着、地域土着の仕事であり、利用者様の人生から学ぶ文化の継承も担っている仕事だと感じております。

創業間もない頃、私も訪問介護の現場に入っておりました。その際、ある男性利用者様からお話を伺いました。その方は認知症もあり話の整合性

が不確かでもありました。その男性利用者様は事ある毎に、昔、この辺りにプロ野球の球団があったという事を頻繁に話されます。最初は何かの間違いだと思っておりましたが、あまりにも頻繁に話されるので調べてみました。すると緑町にグリーンパーク球場というのがあり、数試合プロ野球も開催されていたのです。本当の事。地域の歴史を教えて下さっていたのです。

この事は地域の歴史の伝承だと感じました。

自分の後輩、子供等に伝えていく事。その為には利用者様の話を自らのフィルターにかけ傾聴していく事が大切だと認識しました。

介護の仕事を文化の継承も担っている。

そういう事もスタッフ一同大切にしながら、今後とも成長していけるよう精進致します。



株式会社はっぴ~ライフ代表

辻川泰史

小瀬道博

先生に訊く

コラム第一回

介護保険改正法案が可決。
その特徴とは?

介護保険改正法案が5月15日に衆議院にて原案通りに可決され、審議の場は参議院に移りました。

6月には成立する見通します。

今回の法案の特徴はその施行時期が5つに分かれている点です。介護福祉士試験に450時間の実務者講習を求めるのを一年延期に関しては交付の日。市町村への要支援事業の移行、特養の入居制限、サ高住への住所地特例の適用などは平成27年4月1日の施行。高所得者の自己負担2割化と介護施設の負担限度額に資産を勘定する改正は平成27年8月1日の施行。小規模化を地域密着型へ移行は平成28年4月1日までの政令で定める日。そして居宅介護支援事業所の指定権限の市町村への委譲は平成30年4月1日から施行です。

この3年間は介護保険法関連の法律や条例・通知・Q&Aが毎年のように変わります。予防訪問介護と予防治通所介護の市町村事業への移行に関しては、今年7月までに

厚労省のガイドラインが出されます。

それに基づいて市町村での協議がスタートしますので、実際に市町村毎の要支援事業の中身が判断明確になるのが年末から年明けになると予想されます。

市町村毎にサービス内容と報酬単位が異なるのが要支援事業の特徴で、介護事業者のみならずボランティアスタッフやNPO法人などが関わるケアプランの作成は地域包括センターおよびケアマネジャーが行うことになります。



小瀬道博

小瀬道博経営事務所 代表

NKK一般社団法人日本介護経営研究協会 専務理事

C-SRI一般社団法人介護経営研究会 専務理事

一般社団法人介護事業振興会 理事

C-MAS介護事業経営研究会 顧問

ほか

お知り合いの方などで介護の事でお困りの方がいらっしゃいましたら、ご相談ください！



和気あいあいで にぎやかな5月でした☆

5月の吉祥寺ディーは、母の日イベントで、ネイル、カーネーションのプレスレットのプレゼントをしました！特にネイルは、「何十年ぶり！」という方もいらっしゃいました。女性の方は興味津々のご様子で、他の方と色を見比べながら、笑顔たくさんでした！そのほか、柏餅などのおやつ作りに、牛乳パックを使って柏餅作りを行いました！麻雀、お座など活動もにぎやかに行いました。6月も、皆様からのアイディアを取り入れながら、楽し過ごしていきたいと思います！



吉祥寺事業所 tel 0422-28-5061 fax 0422-28-5062



柏餅、鯉のぼり、紙バンド（カゴ） 沢山作りました！

5月のみたかディーは、端午の節句には皆様と柏餅を作りました！「上手に出来るかしら」とワクワク☆完成すると「美味しい最高だよ！」と大満足の出来になりました！

母の日イベントでは、日頃の感謝を込めてカードとバラの匂い袋のプレゼントを行いました。クラフトでは、鯉のぼりに継ぎ、アジサイを作っています。綺麗な花が出来る様に頑張っております。

6月は、七夕に向けて皆様と準備していきたいと思います！



5月は 盛り沢山でしたッ！！

5月の新小金井ディーは、こどもの日から始まり、母の日、アヤメ、紫陽花作りと盛り沢山の月でした!!中でもこどもの日はイベントで柏餅作りを行いました☆初めての方もいらっしゃれば「懐かしいね～」と懐れた手付きで餡子を包まれる方も。皆様の「嬉しい！」を沢山頂きました☆★6月も盛り沢山で皆様の笑顔を増やしていきたいと思います!!



新小金井事業所 tel 042-386-6881 fax 042-386-6882

新連載コラム！町亞聖さん 「地域で最期まで・・・」

それは突然の出来事でした。私が18歳の時に母がくも膜下出血という病に倒れ一命を取り留めたものの右半身麻痺、言語障害、知能の低下という重い障害を背負うことになりました。母も40歳といふ歳でした。

介護保険もなく家族が介護をするのが当たり前の時代。弟は中学3年生、妹は小学6年生。私は受験を控えましたが一浪することになり、母の看病と2人の母親代わりをしなければならなくなりました。元気な娘とは全く違ってしまった母、そして18歳度変わった自分の生活をすぐに受け入れられたかというと嘘になります。まだ10代だった私にはあまりにも大きな試練でした。ですが私は「発想の転換」をすることにしました。

「出来ないことはではなく出来ることを数える」。例えば母をして扱うことを心がけ、掃除、お茶碗を洗う、洗濯物を畳むなど左手だけでもこなせる家事は何でもやってもらおうことにしました。

「私達がいなければ何も出来ない」ではなく「私達がいなければ母は何でも出来る」のです。

そして車椅子の母と過ごす日々は兎も運の連続でした。バリアフリーという言葉もなく世の中はバリアが溢れていて障害者が生きるのはあまりにも生き辛い環境でした。外出する際は模式トライがかかるかどうか車椅子で利用が可能かどうか確認が必要がありました。ですが私は母をどんどん外に連れ出しました。障害者にとっては数セントの差段も大きなバリアになります。当事者が声をあげなければ何か不便なのか周囲の人には気づいても

られません。そして何より母にも一步踏み出す勇気を持って欲しかったから。残念ながら母は末期の子宮頸がんのために40歳でこの世を去りました。40歳の時に手術中に亡くなってしまった可能性もあったと考えると、神様は私達に命や家族の大さな生きていいく上で大切なことを学ぶ機会を与えてくれたのです。母と過ごした10年は奇跡の時間でした。介護で直面していることを「なぜ自分だけが」と考えるか、それとも「必ず意味があるはず」と考えるか。「全てのことは時がある」私が好きなお絆聖書の中の言葉です。人は生まれ死ぬ時も、泣き笑う時も全ての出来事にふさわしい時期があるという意味がそうです。10代で介護に直面したことは今の私であるために必要なことだったのです。

障害があっても高齢者でも難病でもみ馴れた地域で最期まで当たり前の生活が送れる社会にしたい。18歳の娘たちの目標です。

そのためには「見え手」として介護がまだ身近ではない皆さんの「気づき」のきっかけを作成ていきたいと思います。



フーラナンサンサー 町亞聖

元モデル・ナレーター。いのちを大切にする、ご年配の方へ。NINNニュース、NINNニュースマガジン、「おはよう、あの日のメッセージ」、NINNニュースSUPER、デリバーフラットの企画監修中。スキマリリ、おめでたの日、深ゆきの百合会、M-STORY、ザ・サンデーNEXT、ワード!スクランブル、大人の恋のゆらぎの旅、SKEB4の世界屋敷女子、萬葉(まことひ)、萬葉(まことひ)、ほっこり!、Wife、ほか多数。著書：十九歳からの十年介護（筑田グランプリ/ラスティック）、十年介護（小字館文庫）